

令和元年 11 月市議会教育厚生委員会資料

所管事項調査に関する資料

- |   |                            |         |
|---|----------------------------|---------|
| 1 | 訴訟の現況について . . . . .        | 1～2 ページ |
| 2 | 被爆 75 周年記念事業について . . . . . | 3～5 ページ |

原爆被爆対策部

令和元年 11 月



## 2 被爆 75 周年記念事業について

### (1) 被爆 75 周年記念事業の選定結果

被爆 75 周年 (2020 年) という節目の年を迎えるにあたり、市民と一体となって平和へのメッセージを発信するために、75 周年を記念するにふさわしい取り組みやイベントを募集し、長崎市被爆 75 周年記念事業選定審査会にて審査を行った結果、11 事業が選定された。

ア 応募件数 22 件 (うち 1 件はプレゼンテーション前に辞退)

#### イ 選定審査会

- 第 1 回 令和元年 5 月 24 日 (募集要項について)  
 第 2 回 令和元年 10 月 22 日  
 第 3 回 令和元年 10 月 23 日 } (プレゼンテーション)  
 第 4 回 令和元年 10 月 25 日 (被爆 75 周年記念事業の選定)

#### ウ 選定結果

団体名	事業名	事業内容
一般財団法人長崎原爆被災者協議会	被爆 75 周年被爆体験記録集出版事業	広く被爆者に呼びかけ、被爆体験を語ったことのない被爆者の体験を掘り起こし、記録、証言としてまとめる。
	声紋の源場 -Memory Undertow-	爆心地公園の地面に声紋を書き写し、そこからスマートフォンを通して被爆者の声が聞こえる。
	「被爆者の生きてきた 75 年 そして未来へ」つどい (仮題) 事業	○被爆者、2 世、3 世、若者たちで核兵器のない世界に向けてパネルディスカッションで話し合う。 ○外部講師による講演会 ○平和のコンサート ○原爆詩の朗読 ○原爆写真展 等
長崎市演劇協会	被爆 75 周年記念・演劇「1945-それぞれの 8 月 9 日」黒本より公演	被爆者の証言を 3 人に絞り、オムニバス形式で演劇作品を制作する。 地元アマチュア劇団に加え、舞台俳優をゲストに迎え、作品の質向上に努める。
おはなし魔女の会	平和を語るものがたり	「平和を語る」作品をストーリーテリングで子どもたちに語る。また、福岡わらべうたの会「ゆりかご」にも歌ってもらう予定。
一般社団法人茶道裏千家淡交会長崎支部	第 3 回長崎平和祈念茶会及び被爆者・戦争体験者の講演	○平和祈念茶会 (原爆資料館いこいの広場) 原爆犠牲者への供茶、観光客・一般市民への無料呈茶 ○戦争体験者講演会 ○平和祈念式典のレセプションにて呈茶

団体名	事業名	事業内容
RING ART 運営委員会	8+9 2020 被爆 75 年を迎えて～ナガサキの地でアートを考えるⅡ～	○展覧会 8+9 2020 被爆 75 年を迎えて～ナガサキの地でアートを考えるⅡ～ 国内外の参加作家らと平和を祈願しながら、出品作をインスタレーションで展開。 ○折り鶴パフォーマンス 長崎原爆の日に、爆心地公園の原爆資料館への石段を昇降する通行人や旅人に呼びかけ、平和の願いを込めて色紙で折り鶴を作り、灯台に飾る。 ○シポジウム、講演会、ワークショップ等
レクイエム・プロジェクト長崎合唱団	レクイエム・プロジェクト長崎 2020	〈プログラム〉 ○天と地と海と～祈りのラ・フォリア～ ○混声合唱作品集「いのりのとき」より ○スターバト・マーテル ○レクイエム～あの日を、あなたを忘れないから 〈出演〉 当合唱団のほか、他県の合唱団、市内の中高の合唱団、市内の音楽家、国内外で活躍するソリスト、プロオーケストラ
日本リアリズム写真集団長崎支部	写真集「長崎の証言」復刻出版発行	1970 年の発行された「長崎の証言」は、絶版になった現在でも需要が多いため、これを復刻し、75 周年記念式典に来訪される各国代表の方々及び国内招待者に無償で配布するほか、県下の小中高校、図書館等へ寄贈する。
長崎原爆忌平和祈念俳句大会実行委員会	「長崎原爆忌平和祈念俳句大会全記録とその歩み」の刊行	年月の経過とともに散逸した長崎原爆俳句を収集、取りまとめを行い、散在する長崎原爆忌俳句の全体を一つにまとめて編纂し、書籍として刊行し、全国各地の公共図書館へ寄贈するとともに、書店にて販売する。
一般社団法人長崎民謡舞踊連盟	被爆 75 周年記念長崎平和盆踊り大会	会場中央にやぐらを設置。連盟の指導者クラスが壇上及び中心の輪でお手本で踊り、やぐらを囲んで、輪を二重三重に作り、会員及び一般市民で踊る。

## (2) 生花パネルデザイン原案の決定

被爆 75 周年 (2020 年) 節目の年を迎えるにあたり、被爆 50 周年から使用している平和祈念像の台座部分の生花のデザインを変更することで、平和へのメッセージを一層発信するためデザインの原案を中学生・高校生から募集し、最優秀作品 1 作品、入選作品 10 作品を決定した。

### イ 応募状況

中学生 16 作品  
高校生 104 作品                      合計 120 作品

ウ 審査会

令和元年9月26日 専門家（景観専門監、デザイナー）及び長崎花き組合からの意見徴取

令和元年9月30日 関係課による審査会

エ 最優秀作品

受賞者：長崎市立長崎商業高等学校1年 吉田 陽向さん



（参考）74周年平和祈念式典までの生花パネル

